



第13回総会ご報告

6月13日(土) 13時15分より練馬区立区民・産業プラザ研修室にて、第13回総会を開催しました。当日は正会員44名のうち参加者36名(書面議決・委任状含む)ですべての議案が可決されました。

昨年度は市民発電所12号機「つくりっこ」を設置寄贈することができました。また、ミニ市民発電所7号機を特定非営利活動法人わかちあい練馬へ寄贈しました。環境共育事業では、主に練馬区主催のイベントに参加し、ソーラークッカー「ひまわり」のワークショップを行い、会場でソーラークッカーの展示・教材展示などと併せて元気力発電所の活動を参加された方々へ伝えることができました。リユース事業ではお片付けされる方が多く、寄付数が年々増加しています。お買い物をされる方も増加傾向にあり、計画を達成することができました。

今年度は市民発電所13号機の設置に向けて場所探しから始めたいと考えております。また会員間の交流、研修なども行いたいののでその際は是非ご参加いただけたら嬉しいです。

今年度は役員改選の年で、以下の方々が選出されました。

理事：青木まり、伊藤恵美子、奥田裕之、君垣圭子、小出律子、佐和さつき、田中雅恵、松尾いく子 監事：榊原香子、菅波 完

第1回理事会において、理事長に松尾いく子、副理事長に君垣圭子、小出律子を選出したことを合わせてご報告いたします。会員のみなさまのよりいっそうの



ご支援とご協力をお願い申し上げます。(理事長：松尾いく子)

◆2026年4月～6月

元気力発電所の主な活動

- 4月11日 支援の日
- 4月22日 「無料お譲り会」練馬
- 4月24日 市民電力ゼミナール第1回講座
- 5月11日 支援の日
- 5月13日 「無料お譲り会」練馬
- 5月22日 市民電力ゼミナール第2回講座
- 6月10日 「無料お譲り会」練馬
- 6月11日 支援の日
- 6月13日 第13回総会&講演会
- 6月19日 市民電力ゼミナール第3回講座

●今後の予定

- 7月8日 「無料お譲り会」練馬
- 7月10日 市民電力ゼミナール第4回講座
- 7月27日～31日 消費生活展練馬パネル展(練馬区役所1F)
- 7月29日 出張ほっとするカフェ
- 8月1日 つながるフェスタ in 大泉
- 8月6日 出張ほっとするカフェ
- 8月28日 市民電力ゼミナール第5回講座
- 10月18日 練馬まつり

夏季休業

8月8日(土)
～16日(日)

「支援の日」報告

支援先の「福島こども保養プロジェクト@練馬」の今年のキャンプは9月19日から22日を予定しています。元気力発電所では毎月11日を「支援の日」として当日のリユース収入の30%を寄付するとともに、練馬・石神井のステーションで、同プロジェクトへの直接カンパも受け付けています。4月からの寄付額合計は58,198円になっており、7月11日の「支援の日」の寄付と合わせて、キャンプに間に合うように送金いたします。



講演会『市民と地域の手でエネルギーを取り戻そう！』

～東京・江戸川でやってきたこと 山崎求博さんに伺いました

6月13日の総会後に「NPO 法人足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ」（以下、足温ネット）事務局長の山崎求博さんをお迎えした講演会を行いました。

足温ネットが活動をスタートした1997年頃は、環境問題をテーマに「地球規模の課題に地域で応える」活動は社会の中で理解をしてもらうことが難しく、「私たちの活動を分かってもらおうと思って、やっていることをそのまま団体の名称にしたら、とても長くなってしまいました」とお話ししていました。

足温ネットは、これまでに下記のような多くの先駆的な活動を行ってきました。

* フロンガス回収市民プロジェクト

市民が主導して、地域の企業や行政との協働で廃車のフロンガスを回収

* 市民率発電所

区内のお寺やその関係の建物に、太陽光発電を設置

* 省エネ家電買い替え、「省エネゲーム」の開発

家庭にある古い冷蔵庫の買い替えを、市民融資を行う「未来バンク」とともに推進し、省エネを実現

* えどがわ油田開発

廃食用油を活用したバイオディーゼル燃料づくりを、地域の町工場と推進

そして、現在も武蔵野大学と連携した「気候変動のえどがわ学」の開催、江戸川子どもおんぶずと連携した「気候変動と子どもの権利」をテーマにしたガイドブックの作成や、世界中の環境に関する絵本を集めた企画など幅広い活動を続けています。

2025年には、「江戸川電力株式会社」という地域エネルギー会社を設立するプロジェクトに江戸川区、地域企業、金融機関とともに参加し、区内の住宅に無料の太陽光パネルを設置することによる「電気の地産地消」を進めています。

法人設立30周年となる足温ネットは、「ソーラークッカー全国大会」の実施も予定しているそうです。私たちもぜひ協力して、これからも交流を深めたいと思っています。（奥田）



ステーション情報コーナー

① スタッフ人数 ② 来所者へのアピール ③ ステーションこぼれ話

練馬ステーション

- ① 8名 ボランティア4名（うち1名着物に詳しい方）
- ② インスタグラムを更新中、是非フォローをお願いします！
- ③ お求めの衣類を着て見せにいらしたり、「宝探しの気分ね」と楽しむ方々で賑わっています。



石神井ステーション

- ① 7名 着物に詳しいボランティア1名
- ② 衣類や食器、バッグ、アクセサリや生活雑貨が所狭しと並んでいます。
- ③ スタッフは40代から70代で異世代交流し立仕事はプチ筋トレに！

